

**製品名: BLNK ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe01729**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 50 kDa; Observed MW: 70 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	BLNK
別名	BLNK; BASH; SLP65; B-cell linker protein; B-cell adapter containing a SH2 domain protein; B-cell adapter containing a Src homology 2 domain protein; Cytoplasmic adapter protein; Src homology 2 domain-containing leukocyte protein of 65 kDa
遺伝子 ID	29760
SwissProt ID	Q8WV28
免疫原	ヒト BLNK の合成ペプチド

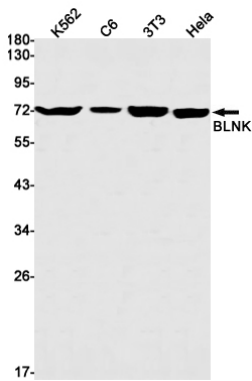
## 背景

この遺伝子は、B細胞の発達において重要な役割を果たす細胞質リンカーまたはアダプタータンパク質をコードしています。このタンパク質は、B細胞受容体関連キナーゼの活性化と下流のシグナル伝達経路を橋渡しし、様々な生物学的機能に作用します。5つのチロシン残基のリン酸化は、このタンパク質がB細胞受容体の活性化後に異なるシグナル伝達エフェクターを核形成するために不可欠です。この遺伝子の変異は、低グロブリン血症とB細胞欠損を引き起こします。これは、プロB細胞からプレB細胞への移行が発達的に阻害される疾患です。このタンパク質の欠損は、プレB細胞急性リンパ芽球性白血病の一部の症例でも認められています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。

## 研究分野

免疫学

## 画像データ



BLNK 抗体を使用した K562、C6、3T3、Hela 溶解物中の BLNK のウエスタン プロット分析。